

解決策(案)

家庭内塩分摂取権取引システム(仮)

- 世帯の家族構成、年齢構成等に合わせて標準的な塩分摂取量、血圧値を目標設定する
(世帯全体および各家族)
- ウェアラブルデバイスを利用して、世帯各人の血圧値及び関連データを継続的に収集する。

↓
定期的に集計し、変化状況を把握

- 血圧が上昇して、生活習慣が悪化、 \div 塩分の過剰摂取
* 薬物療法に入らざる、更パルテ、
金銭価値に換算して徴収
血圧が安定し生活習慣が良好な家族に \leftarrow

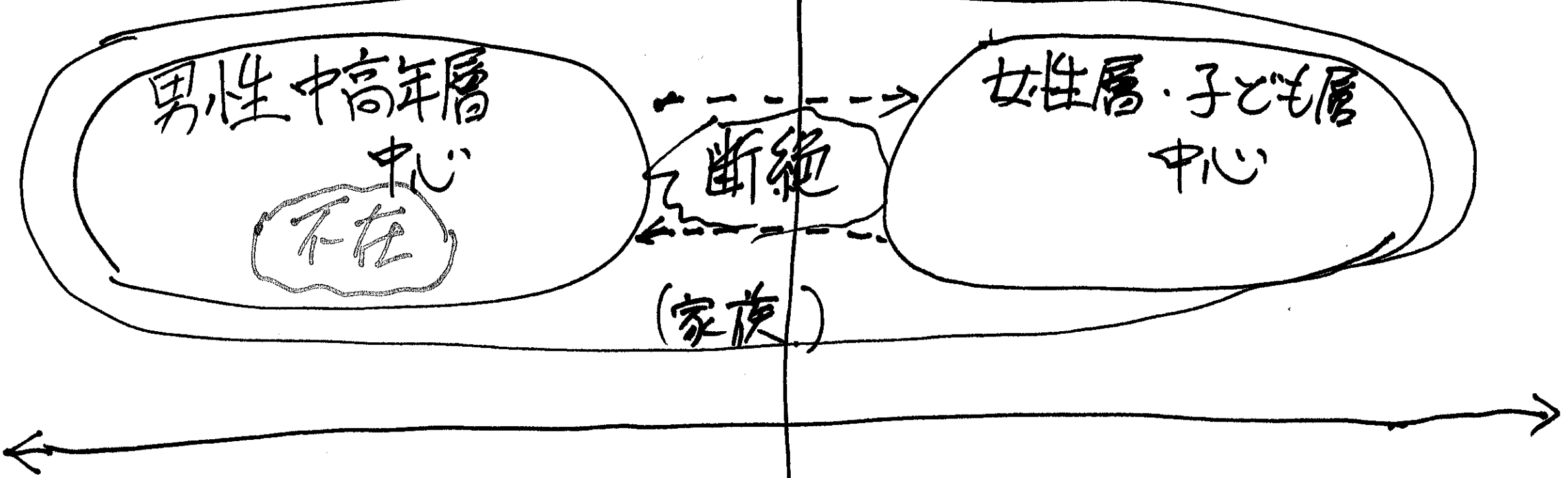
補てん

世帯間の塩分消費の差を補てん(健康増進の促進)

世帯向け生活習慣病予防推進策の現状

〔高血圧対策〕

↑戒め



男性中高年層
中心
不在

女性層・子ども層
中心

断絶
(家族)

恋

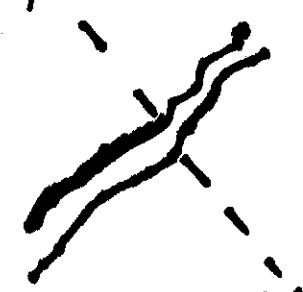
フリーター

職場及びその近辺での塩分の過剰摂取が多い

- ・企業健保などの直接支援、コントロールが難しい

家庭や地域内での塩分摂取が中心

直接支援に応じて協力的 (例. 食育、運動) コントロールしやすい。



地方自治体の健康づくり支援